

01-03 林家たい平「落語で深まる親子のコミュニケーション」

04 この漫画を読み! vol.11 落語漫画

05-06 オーケストラ探訪vol.2 中部フィルハーモニー交響楽団

07 日本舞踊集団『五耀會』の挑戦

08 交響吹奏楽のバイオニア『Shion』

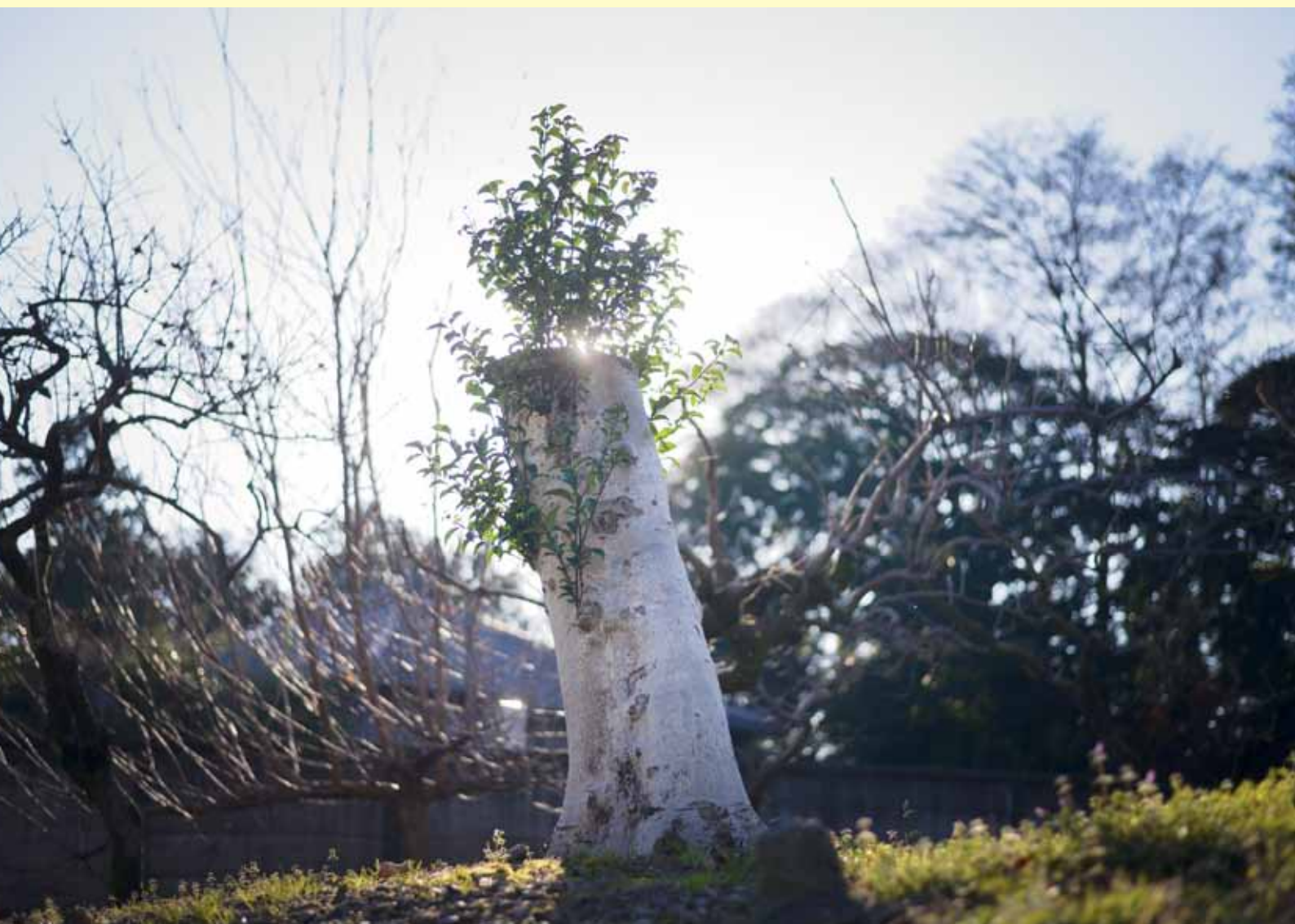
09-10 INFORMATION / 2016年度イベントラインナップ

11 やってみました! 現代美術ワークショップ

12 わたしレポート

13 突撃! PiPi提携ショップ『焼き菓子pikku onni』

14 校歌は地域をうたう vol.20



日常生活では聞き慣れない言葉が登場する落語。そのためか、子どもにはちょっと難しいジャンルだと思われる方もいらっしゃるのではないでしょうか。林家たい平師匠は「少しでも早い時期から、生の高座を体験してほしい」と仰います。それは何故でしょうか？ 大いに笑い、人情に触れて心を温かくする落語。それを親子で体験することの意味について、師匠に伺いました。

取材スタッフ 小松淳子 テキストスタッフ 後藤友介
十二月十八日@愛知県産業労働センター・ウイंकあいち

落語に出て来る大人たちは、みんな失敗しています。
それでも精一杯、楽しく生きている。
いろんな人がいていいってことを、落語は教えてくれるんです。

林家たい平

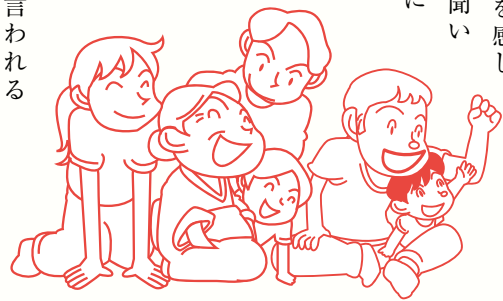
昭和63年に林家こん平に入門し、平成12年に真打昇進。人気テレビ番組『笑点』では、大喜利メンバーとして活躍中。3児の父親でもあり、親子落語会に熱心に取り組んでいる。

林家たい平



—— 子どもに落語は、正直難しいかと思っていました。

初めは「子どもたちに面白い落語を聴かせよう」という気持ちで先走っていて、コミュニケーションが上手に取れなかったんです。そこで『寿限無』という噺をやる前に、「お父さんお母さんが、どんな思いを込めて君たちに名前を付けたか、知ってる人いる？」と聞いたら、みんな「ハイハイ！」って嬉しそうに手を挙げて。彼らの話を一通り聞いてあげると、気持ちが軽やかになるのか、落語の世界にスーッと入ってくるのを感じました。話を聞いてもらうためには、相手の話を聞くことが大事なんです。そうして信頼関係ができると、「早く落語の世界に僕らを連れてって！」と言われるようになります。



私たちは成長とともに、笑うポイントが変わっていきます。「小学校一年生の時は分からなかったけど、今はよく分かる」とか、「あの時、お母さんが笑っ

てた意味が分かった」っていう感想を聞いたときに、続けてきて良かったと思います。

子どもにこそ
真剣に向き合わなくては

—— お父さんやお母さんと一緒に笑いあう経験も、すごく大事ですね。

私の親子落語会では、子どもの席は観やすいように前で大人が後ろで…、というように分けたりはしません。子どもには親の笑い声をすぐ横で感じてほしいし、親には子どもがどんなことで笑うのかを知って、成長を確かめてほしいから。最近は「お茶の間の団欒」が少なくなりました。孤食であったり、テレビを見るにしても、子どもは子ども向けの、大人は大人向けの番組だったり…。だからこそ、親子落語会と一緒に楽しんでほしいんです。「お父さんはこう感じたけど、君はどう感じた？」っ親子で話ができたら、コミュニケーションがより豊かになると思いませんか？

てきて、ゲラゲラ笑いしました。その後、体中を温かい血が流れて、すごく幸せな気持ちになったんです。そんな経験をひとりでも多くの子どもたちに、出来るだけ早くしてほしい。そういう思いで落語家になりましたし、今でも一貫して変わりません。

子どもは、成長とともに
笑うポイントが変わっていく

—— 独演会とともに、親子向けの落語会も数多く開催されています。

子どもたちの笑顔を作るのは、お母さんの笑顔です。だから、お母さんたちの笑顔を無くしてはいけません。毎日大変だと思うけど、何もかも忘れて、一瞬でも大笑いできる機会を作れないかと、自分の子どもが通っている幼稚園で『お母さんの膝の上で落語を聴く会』をはじめました。すると、その子どもたちが少し成長して「落語を聞きたい！」と言ってくれるようになったんです。しかも反応が大人以上に良い。大人は変にいろんな事を知り過ぎているから、昔の言葉とかに一つ一つ引っかかるんですけど、子どもは話の全体で楽しむことができるので、難しいことはスルー。それでもちゃんと理解できているんですよ。

想像力のエンジンを
更に回す”落語“

—— 映画『もういちど』を拝見し、子どもたちに落語の楽しさを伝えたい。という師匠の思いを強く感じました。そう思われるようになった、きっかけは何ですか？

今の子どもたちは、毎日湯水のように情報を体で受け止めていて、自分でじっくり考えたり想像したりすることが、難しくなっていると思います。それは便利さを追求しすぎた私たち大人の責任です。じゃあ、どうしたら想像力を養うことができるのか。私は親御さんたちが、子どもにいろんな経験をさせてあげることだ養われると思うんです。一日中砂場で遊ぶとか、倒れるまで野球をやるとか。友達とのケンカだって、想像力のエンジンを回す原動力になります。そのエンジンを更に回す力が、落語にはあるんじゃないかと思うんです。私が初めて落語を聞いた時、頭の中で映画みたいに場面が見え



わって、やがて大人への憧れになる。そういう意味でも、子ども向けの落語っていうのはありません。子どもにこそ真剣に向き合わなくては。彼らは一度食べて美味しくなかったら、二度と食べてくれませんからね。毎回、これは最初で最後のチャンスだ。という気持ちで高座に上がります。

沢山の人が一度に ワハハと笑う醍醐味

最後に、親子落語会に来られるお客様に、メッセージをお願いします。

落語に出てくる大人たちは、みんな失敗しています。それでも精一杯楽しく生きている。「人生、失敗したっていい。そそっかしくてもいい。みんなそれぞれ、いろんな人がいていいんだよ」っていうことは、落語だからこそ伝えられると思うんですね。それからもう一つ。「大勢の笑い声の中に身を置くことが、こんなに幸せなんだ」ということを体験してほしいです。コンサートでワッツと盛り上がることもあるけど、沢山の人が一度にワハハハッと笑う機会は、そうはないですからね。生の落語ならではの醍醐味です。是非ご家族でいらしてください。

笑点 & ブログ

落語会以外でも様々な活動をされている、たい平師匠。その中でもライフワークといえるのが、人気テレビ番組『笑点』とブログです。

テレビ番組『笑点』日本テレビ系 毎週日曜日17:30放送

林家たい平という落語家を身近に感じていただける、ありがたい番組ですね。大喜利で『ふなっしー』の物まねをするんですけど、子どもたちにもすごく人気があって、落語に興味を持つきっかけ作りにもなっています。番組を見た子どもたちが「林家たい平ってどんな人だろう?」って、親御さんと一緒に落語会に来てくれるんです。今、若い落語家さんたちも「子どもたちに落語をもっと聞かせてあげたい」って、いろいろ取り組んでいます。そうやって広がっていくいいなと思います。

林家たい平オフィシャルブログ『たい平のそら色チューブ』
<http://ameblo.jp/tai-hei>

小さいことに感動できる心を養おうと思って、散歩の途中で見た景色などをアップしています。高校時代、先生に言われた「すごい感動なんて毎日起きやしない。だったら、日々身近で起きている小さなことに感動できる心を養っておきなさい」という言葉がずっと心に響いていて。小さなことでも、見方や角度を変えようとすごく感動できることがありますね。道端の石ころだって、僕にしばらく眺められていれば嬉しいと思うし、僕も「きれいな石だな」って思えば、相乗効果で心がもっと満たされていきます。

林家たい平 親子落語会&独演会

5/22(日) | 春日井市東部市民センター
親子落語会 11:00~12:00(予定)(開場は30分前)
[料金] おとな¥2,500、こども(小・中学生)¥1,000
独演会 14:00~(開場は30分前)
[料金] ¥3,500
※PiPi会員は各価格の¥300引き
全席指定、当日券同額、未就学児入場不可
[チケット情報] PiPi会員先行予約2/28(日)~3/2(水)
※2/29(月)はWeb予約のみ Web先行予約3/3(木)~4(金)、一般発売3/5(土)~
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&Web予約、東部市民センター窓口、チケットぴあ(Pコード: 親子落語会449-061/ 独演会449-062)

読んでも楽しい“たい平ワールド”
「林家たい平の落語のじかん」
毎日小学生新聞の人気連載が、待望の書籍化! たい平師匠が厳選した名作落語50作品を、あらすじと解説で紹介した、親子で楽しむ落語入門本です。たい平師匠みずから描いた挿絵にも注目!

毎日新聞出版
定価: 本体¥1,400(税別)

子どもの頃に、
もっと聴いときゃ良かった…
ちょっとした小道具と身振りだけを使い、
噺で様々な世界を表現する落語家さん。至極シンプルなのに、何人もの登場人物やご馳走が目に見えちゃう不思議です。子どもにとってこの体験は、想像力を刺激するスパイスになるでしょう。柔軟な頭を持つ子どもだからこそ堪能できる!? 大人の私からしたら、ある意味羨ましいことかも…(笑)。

スタッフ 藤江真子の
ちょっと言わせて!



みんなで一緒に笑う、その当たり前が眩しい

深川の長屋にひとりで引っ越してきた男・たい平。彼はある事情から、全てをあきらめ、絶望の淵にいました。一方、たい平が長屋で出会った少年・貞吉は、奉公先でいじめられ、心を閉ざしていました。貞吉を心配した両親は、たい平が噺家修行をしていたことを知り、貞吉に落語を教えてくれと頼みます。仕方なく引き受けたたい平ですが、落語の噺や仕草に素直に喜ぶ貞吉の姿を見て、次第に気持ちが変わっていきます。やがて二人は、落語を通して自分を取り戻そうとするのです。

林家たい平師匠が実名で登場するこの映画には、「落語で子どもたちの

心を豊かに」という願いが込められています。登場する人物はみんな温かく、一つの大きな家族のように、たい平や貞吉を見守ります。小さな部屋に集まって落語を聞き、一緒に笑う。その「一緒に笑う」という幸せなことが、現代ではなかなか味わえないのかもしれない。その当たり前の幸せの眩しさが、この映画をより輝かせているように思えます。

たい平が貞吉に教える落語は名作ばかりですが、教えながらなので、聴けるのは一部分のみ。もう少し聴きたいと思うでしょうが、映画の最後にお楽しみが。この演出はなんとも贅沢! 存分にご堪能ください。



©2014「もういちど」製作委員会 監督: 板屋宏幸 2014年 / 95分 / カラー

第54回かすがい日曜シネマ「もういちど」

3/27(日) ①10:15~(残りわずか) ②13:45~(残りわずか) ③16:45~
(開場は15分前) ※各上映前に15分のミニトークあり
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900)
PiPi会員¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)
全自由席、上映時間指定、3歳以上有料
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、東部市民センター窓口、電話&メール予約
※目の不自由な方向けに、台詞や情景をイヤホンで案内する音声ガイドあり(13:45~のみ)

小松淳子の この漫画を読め!

vol.11 / 落語漫画 選・テキスト=スタッフ 小松 淳子

読めば落語をもっと聞きたくなる!
今回はお薦めの落語漫画をご紹介します。



柳家三三監修の本格落語漫画
どつらく息子 ○尾瀬あきら / 小学館

保育園の先生をしている関谷翔太は、子どもたちに『てんしき』という落語を基にした紙芝居を行います。が、全くウケません。園長先生に連れられて、初めて寄席に行った翔太は、惜春亭銅楽の「時そば」を聞き、衝撃を受けます。次第に翔太は落語への想いを募らせ、とうとう銅楽の弟子になるのですが、厳しい前座修行の日々が待っていたのです。

柳家三三が落語監修をしているこの作品は、時に理不尽とも思える師匠のお世話など、落語界の裏ネタが満載。それも面白いのですが、なんと言っても、耳で聴きなんとなく理解していた噺が、実際に絵に描かれ

一月からTVアニメ化の話題作
昭和元禄落語心中 ○雲田はるこ / 講談社

昭和最後の大名人と言われる有楽亭八雲。その八雲に弟子入りした与太郎の話から、八雲の大名跡を巡って描かれる二人の男の話へと時代が遡ります。戦前からの因果は、やがて落語の未来を考える人間たちの物語へと繋がり、深みを増してゆく作品です。



八雲と助六編は、まるで昭和の名監督の映画を見るような濃密ぶり。衝撃のラストに切なさが募ります。



4巻に登場する淀五郎の高座シーンは、本当に歌舞伎を見ていけるかのような臨場感。サゲにグッときます。

て知ることの面白さといったら、『牛ほめ』に出てくる、天井は薩摩(さつま)目。とは、この天井か! と目からウロコの連続です。落語入門書・解説書として、一冊に『一冊』と言いたいくらいのお薦め漫画です。



変革を重ねた楽団が、難曲『ボレロ』に挑む！



中部フィルハーモニー交響楽団



春日井で生まれた『のだめカンタービレ』の音楽会。その誕生十周年を記念し、三回連続公演を開催しています。一月の「初演完全再現プログラム」に引き続き、第二弾となる三月公演では、のだめのライバルとして原作に登場するピアニストRuiをピックアップ。彼女が演奏した二大ピアノ協奏曲をお届けします。

今回のこの舞台に上がるのは、県内三大オーケストラの一つ、中部フィルハーモニー交響楽団。楽団の歴史や公演への意気込みについて、事務局長の野さんと担当の坂下さんにお話を伺いました。

取材リスタフ小松淳子 テキストリスタフ後藤友介
十二月十六日@小牧市市民会館

——愛知県小牧市を拠点に幅広く活動をされている中部フィルハーモニー交響楽団ですが、まずはその成り立ちを教えてください。

二〇〇〇年に小牧市交響楽団としてスタートし、翌年に日本初のNPオー

ケストラとして認定されました。その後

「広く中部圏で演奏していきたい」という思いから、〇七年に楽団名を中部フィルハーモニー交響楽団に変更。活動の幅を広げています。一〇年にはアーティスティック・ディレクター&プリンシパル・コンダクター（芸術監督&首席指揮者）として、秋山和慶さんを迎えました。

日本の指揮の第一人者である故・齋藤秀雄さんの元で、小澤征爾さんとともに学ばれた方で、「指揮の巧みさでは、小澤さんにも勝る」という方もいます。秋山さんは生粋の鉄ちゃん（鉄道オタク）でもありましてね。趣味で模型機関車を作られるんですが、設計図もご自身で描かれる。流体力学の本まで読まれている。「音楽家には理系脳が必要だ」とよく言われますが、その典型かなと思います。

——二〇二〇年には楽団内オーディションも行われました。

より実力の高いメンバーで楽団を再構築しました。平均年齢は三十七歳で、他

の楽団さんよりも十歳近く若い。将来性豊かな楽団です。先日、日本管打楽器コンクールで特別大賞を取った、トロンボーン奏者の森川元氣さんは二十五歳。若き才能です。東京音大出身の団員も多く、茂木大輔さんとは先輩後輩として親しくさせていただいている者もいます。今回の共演も楽しみです。



8/28(日) 15:00～ 春日井市市民会館にてコンサート「夏休みスペシャル」を開催。森川元氣さんがソリストとして出演します！



中部フィル事務局が入る小牧市市民会館。2009年にリニューアルし、昭和建築のレトロ感と緑あふれる外装が調和しています。



事務局には、いつ誰が持ってきたかも知れぬ漫画『のだめカンタービレ』が。休憩時間には、つい時間を忘れて読んでしまうとか。

誕生10周年記念！茂木大輔の生で聴く
“のだめカンタービレ”の音楽会
「Rui's Edition」

3月
公演

3/13(日) 15:00～(開場は30分前) | 春日井市市民会館
[演奏予定] ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」、ラヴェル「ピアノ協奏曲」、ミヨー「スカラムーシュよりブラジレイラ(アルトサクソ+ピアノ版)」、ラヴェル「ボレロ」
[出演] 茂木大輔(指揮)、高橋多佳子(ピアノ)、岡田奏(ピアノ)、中部フィルハーモニー交響楽団
[料金] S席¥5,200、A席¥4,700 PiPi会員S席¥5,000、A席¥4,500 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&Web予約、チケットぴあ(Pコード276-486)



大野英人さん(事務局長)
坂下冴子さん(事務局)

中部フィルでは、2/7(日)に記念すべき第50回定期演奏会、3/27(日)には映像とともに楽しむ第13回ファミリーコンサートを開催します。詳しくは、中部フィルHP(www.chubu-phil.com)をチェック！

この曲の聴きどころは二つ。一つは入団試験にも出るほど難しい「トロンボーン・ソロ」です。有名な話があつて、一九八一年にカラヤン指揮ベルリンフィルが来日した際に、トロンボーン奏者が本番前からプレッシャーに潰されてしまつて、本番で痛恨のミス。それで団員失格になったんです。うちのトロンボーン奏者は、まだ誰がソロを吹くか決めていないそうです。ドキドキして寝られなくなるそうで(笑)。もう一つは、チェレスタという見慣れない楽器の登場です。ピッコロやホルンとともに音をぶつけ合い、不協和音を響か

せます。「間違えて弾いてないかな？」と思う人もいるかもしれませんが、この不思議な感覚が聴きどころですね。ラフマニノフのピアノ協奏曲は、二番は有名ですが三番はあまり聴けない曲です。シヨパンコンクール入賞者のピアニスト高橋多佳子さんとは、以前にもご一緒したことがあり楽しみです。ラヴェルのピアノ協奏曲は、新進気鋭の岡田奏さんとの共演。綺麗な曲ですが難しいんですよ。今回のプログラムは、あまり演奏されない貴重な曲が聴ける、またとない機会だと思います。是非会場でご堪能ください。

5月
公演

コンサート前にもう一度読みたい！
のだめカンタービレ
この名曲はこう描かれた

3月公演よりセレクト

ラフマニノフ
ピアノ協奏曲第3番

原作第11巻Lesson62

千秋とRuiが初めて共演した曲。のだめがネットニュースで、中国の星(スター)孫Ruiを初めて知ること。彼女の超絶技巧は、のだめの演奏にも影響を与えています。



ラヴェル
ボレロ

原作第14巻Lesson77

チェレスタの奏者がおらず、千秋は急遽ののためにエキストラを依頼。ついに千秋と共演！と喜ぶのようですが、手違いからRuiがチェレスタを演奏することになり、初共演は実現せず…。



ラヴェル
ピアノ協奏曲

原作第21巻Lesson122

カントナ国際コンクールで聴き、のだめが初めて自分から千秋と共演したいと望んだ曲。オーボエの黒木君に「恵ちゃん(のだめ)にぴったり」といわれますが、この曲はすでにRuiとの共演が決まっていたのでした。



スタッフ
伊藤早恵の
ちよっと
言わせて！

複雑な三角関係に、
乙女心がくすぐられます。

孫Ruiはのだめに、恋も音楽にも影響を与える魅力的なキャラクター。運命のいたずらなのか、のだめが千秋と共演したいと思う曲に、何故かいつも絡んできます。素敵なキャラクターだと思うのですが、のだめと千秋の仲を邪魔するたび、モヤモヤしてしまいます(笑)。



10周年記念コンサート第3弾は、
名フィルとお贈りする、オペラ「魔笛」と「ベト7」！

茂木大輔と宮本益光の生で聴く
“のだめカンタービレ”の音楽会

5/8(日) 15:00～(開場は30分前) | 春日井市市民会館
[出演] 茂木大輔(指揮)、宮本益光(バリトン)ほか二期会メンバー、名古屋フィルハーモニー交響楽団
[料金] S席¥5,500、A席¥5,000 PiPi会員S席¥5,300、A席¥4,800 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可
[チケット情報] PiPi会員先行予約2/20(土)～23(火)※2/22(月)はWeb予約のみ Web先行予約2/24(水)～26(金)、一般発売2/27(土)～
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、東部市民センター窓口、電話&Web予約、チケットぴあ(Pコード288-371)

青少年鑑賞
サポートプログラム 対象公演

小中高校生は優待価格¥500、要申込・先着順。
定員になり次第終了。詳しくは財団HPをチェック！



サブコンサートマスターが語る！
交響吹奏楽の“Shion”
パイオニア

池田勇人 / 東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院修了。ユーフォニアム奏者として1999年に大阪市音楽団入団(現 Shion)。現在はサブコンサートマスターを務める。



Osaka Shion Wind Orchestra (通称 Shion)



合奏という音楽の醍醐味を知ってほしいんです。「響きを合わせる」「歌い方を合わせる」「気持ちいを合わせる」といった、自分以外の人と音を重ねるといいう作業は、本来ものすごく楽しいことです。大人数で演奏する場合、相手の上手いかなかったところに目が行ってしましますが、そうになると消極的な演奏になってしまいます。お互いが演奏や気持ちを持ち尊重して、良いところを聴いて、見て、感じて演奏するこ

「弦楽とは違う吹奏楽ならではの面白さは何処でしょうか？」
基本的には共通点は多いのですが、吹奏楽は「曲の中で様々な楽器のアンサンブルが使われる」とか、「野外演奏ができる」といったところが魅力です。それに「元気になる曲が多い」というのも、面白さの一つですね。我々は九十年という歴史とともに、「本物の音」を出し続けていきます。その歴史の厚みを聴いていただきたい。春日井市は吹奏楽がとても盛んだと聞いています。ぜひ会場で一緒に楽しみましょう！

Shion吹奏楽フェスタ2016in春日井

6/4(土) ①10:00～②15:00～（開場は30分前）
 | 春日井市民会館
 [チケット情報] PiPi会員先行予約4/9(土)～12(火) ※4/11(月)はWeb予約のみ、Web先行予約4/13(水)～15(金)、一般発売4/16(土)～ [料金] 大人¥3,300、学生¥1,800 ※PiPi会員は上記価格より300円引き 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可 [取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、東部市民センター窓口、電話&Web予約、チケットぴあ(Pコード288-374)

吹奏楽に青春を捧げる人の憧れ『全日本吹奏楽コンクール』。その課題曲の参考演奏を収録しているのが、日本で最も長い歴史を持つ交響吹奏楽団 Shionです。”日本一カッコいい楽団“というビジョンを掲げる楽団から、池田勇人さんにお話を伺いました。

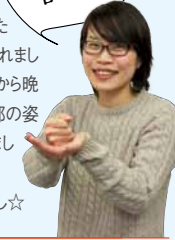
演奏を楽しむコツ
——『全日本吹奏楽コンクール』の参考演奏を通じて、全国の吹奏楽ファンと間接的に繋がっていますね。どんな喜びがありますか？
当楽団には高校時代に吹奏楽をやっていたメンバーが沢山います。もちろん参考演奏も聴いてきたので、「その演奏を自分たち

が今やっているんだ」という喜びがあります。ちゃんと皆さんの参考になるように、楽譜の指示や奏法などを作曲者と相談して、普段の演奏と違う部分も神経を使って演奏しています。
——演奏活動はもちろん、レッスンにも力を入れていますね。
学生時代からプロの演奏に触れ、いろんなインスピレーションを受けて、私たちのように音楽の道に進む方がとても多くいらつしやいます。上手になるほど楽しさが増していきます。そんな音楽を楽しむ人たちの、お手伝いが出来ればいいなと思っています。

とが大事です。良いところをみんなが増えていくのが、合奏を楽しむコツですね。
九十年の歴史が響かせる「本物の音」
——弦楽とは違う吹奏楽ならではの面白さは何処でしょうか？
基本的には共通点は多いのですが、吹奏楽は「曲の中で様々な楽器のアンサンブルが使われる」とか、「野外演奏ができる」といったところが魅力です。それに「元気になる曲が多い」というのも、面白さの一つですね。我々は九十年という歴史とともに、「本物の音」を出し続けていきます。その歴史の厚みを聴いていただきたい。春日井市は吹奏楽がとても盛んだと聞いています。ぜひ会場で一緒に楽しみましょう！

Shionのコンサートで、みえたもの!?
 先日、大阪でShionのコンサートを見ました。「これが、吹奏楽部の子たちの目指している音か」と度肝を抜かれました。その心地よさに、うっとり。毎夏、朝から晩まで市民会館で練習している吹奏楽部の姿も思い出され、「頑張れ!」と独り言言いました。聴いてよし演奏してよしの吹奏楽。Shionでもっと好きになること間違いなし☆

スタッフ
 相馬加奈子
 ちゃんと言わせて！



第28回 日本舞踊鑑賞会

6/26(日) 13:00～（開場は30分前） | 春日井市民会館
 [チケット情報] PiPi会員先行予約4/10(日)～13(水) ※4/11(月)はWeb予約のみ、Web先行予約4/14(木)～16(土)、一般発売4/17(日)～ [料金] ¥3,000、PiPi会員¥2,700 全自由席、当日券同額、未就学児入場不可
 [取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、東部市民センター窓口、電話&Web予約

春日井市内の舞踊家たちが集い、名作舞踊を華麗に舞う日本舞踊鑑賞会。今回の特別ゲストは、流派を超えて集結した舞踊集団・五耀會です。彼らの紹介とともに、日本舞踊の楽しみ方を葛西聖司さんに解説していただきました。

舞踊との出会い

みなさんは“踊り”と、いつ出会いましたか？私は幼稚園のお遊戯や小学校のフオークダ

ンスでしょうか。『ジュンカ』が流行りました。町では盆踊り体験。夏の一日、近所の工場の住民に開放され、櫓を囲み『炭坑節』や『東京音頭』を踊りました。
バレエやピアノを習っている同級生はいましたが、日本の踊りや楽器という子はいなかった時代。中学になって見た歌舞伎が、私の舞踊の見始めでした。歌舞伎舞踊は日本舞踊の重要な要素です。これまで日本舞踊鑑

そして現在、四十代から五十代の、生き生きしている五耀會の五人が、そんな名人の技を受け継ぐという人たちです。とりわけ衣裳・化粧をしない”素踊り“に輝きを示し、物語世界に引き入れてくれる実力者たち。流派を超えて切磋琢磨する五人は、古典だけでなく新作にも数多く取り組んでいます。
動き回るからエネルギーを感じるのではなく、静止や間も“力”いっぱい”です。日本人のしぐさ、動きと、客席のみなさんに

美の秘訣は日常のしぐさから！

若い頃から厳しい修行を積まれてきた春日井市日本舞踊協会の先生方。お辞儀や、襖に手をかけるしぐさに惚れ惚れすること。先生方演じる伝統の演目は、日本人を美しく見せる技の集大成です。見ているだけで、背筋ピン！表情キリ！と、美しさへのヒントを頂けるかもしれません。



藤間勘葉 福垣よし美 藤間とよ花 赤堀藤寿 福垣豊乃 藤間えい子

古典芸能解説者が語る！

ごようかい
“五耀會”の挑戦

葛西聖司 / 古典芸能全般についての解説、講演、執筆など全国で活躍。春日井では『極付!歌舞伎セミナー』の講師としてもお馴染み。

動き×静止×間 その全てがエネルギー



撮影：篠山紀信

五耀會

(左上から)花柳基、藤間蘭黄
 (左下から)山村友五郎、西川箕乃助、花柳寿楽

賞会に出演された、市川染五郎さんや片岡愛之助さんは歌舞伎俳優ですが、日本舞踊の『松本流』『榎茂都流』それぞれの家元でもあります。それも含め、純然たる踊りや舞を総称して『舞踊』といっています。歌舞伎とは別に舞踊家の公演に多く接すると、新たな面白さを知ることになります。武原はん・井上八千代・藤間藤子・吾妻徳穂・藤間勘十郎・吉村雄輝…といった、故人の名舞台上に陶然となつたのが私の宝です。

五耀會が放つ”肉体の語り“

共感を覚えさせる”肉体の語り“に、どうぞ浸ってください。
舞踊は観客の想像力で、より立体的になります。もちろん三味線をはじめとした和楽器の響きや日本のことばの力も感じながら、みなさんの方から舞台に近寄ってください。すると、具体的に見えてきます。踊りつて良いなと思えてきます。もしかしたら踊りたくなる人もいますでしょう。実はそれが本物の証です。五耀會が全国の舞踊会から、なぜ引つ張りだこなのか？その秘密を、ご自分の目で発見してください。

アトリウム音楽祭 -春-

春爛漫! 陽光差し込む空間で、
音楽のシャワーを浴びませんか?

公演担当＝武田里美

『アトリウム音楽祭』の季節がやってきました。今回は16組が出演。合唱やブラスバンド、邦楽などジャンルは多岐にわたりますが、“音楽が楽しい”という思いは共通です。音楽を愛する皆さんの奏でる音が、聴衆の心を癒します。春の日差しが降り注ぐアトリウムで、日光浴ならぬ“音楽浴”をご堪能ください。



3/4(金)、5(土)、6(日)

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 入場無料

掌編自分史作品集 最新刊発売!
掌編自分史「シネマの時間」



自分史担当
＝瀬在優実



きっと、映画が見たくなる!

映画をテーマに一般公募した掌編自分史。その中から、選りすぐりの33編を収録した本が出来上がりました。

『二十四の瞳』など、同じ映画を題材にした作品でもエピソードはそれぞれ違い、これぞ自分史の魅力!

といえます。観たことのない昔の映画が題材の作品からは、当時の社会の様子が分かり、「コレ観た!」という映画からは、新たな発見もありました。あなたのイチオシ映画も出てくるかも!?

[発売日] 2/21(日) [料金] ¥1,000(税込)

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ
(代金引換サービスあり)

埼玉県より
川村透さん夫妻

療養中のご友人の自分史をまとめている川村さん。ネットで調べるうちに日本自分史センターを知り、実際にご来館されました。「このような歴史を残す事業を、行政が担うのは素晴らしい。施設もお洒落ですね。作品が完成したら是非寄贈したいです」



春日井市内より
奥村信子さん

Shift Cube vol.33「丹 羽康博展」を見られた奥村さん。「普段の景色と全く違っていて驚きました。最初は椅子がたくさんあって、便利だなと思い座らせていただきましたが、これもアートだと知りビックリ! 不思議な感覚ですが、なんだか癒されます」



今月のお客さま

vol.9

文化フォーラム春日井や春日井市民会館にはいろんな土地からいろんなお客様がいらしています。

見逃せない公演がぞくぞく!
2016年度
イベントラインナップ



友の会PiPiに入会すると、
先行申込ができます。

松竹大歌舞伎

実力派俳優・市川染五郎が登場!

7/18(月・祝) 2回公演
@春日井市民会館

演目: 秀山十種の内

『松浦の太鼓』二幕三場、他

春日井夏の恒例と言えば、やっぱり松竹大歌舞伎! 今年は市川染五郎を迎え、赤穂浪士の討入りを題材にした魅力あふれる演目をお届けします。



いちかわそのごろう
市川染五郎

10月

柳家喬太郎 独演会

特別協賛: サンマルシェ (40周年記念協賛)

10/2(日)
@春日井市東部市民センター

創作力・演出力ともに非凡な才能を持ち、古典から新作までこなす落語家 柳家喬太郎。全国で完売続出の独演会をお楽しみに!



春日井まつり前夜祭

10/14(金) @春日井市民会館

毎年恒例の前夜祭コンサートを今年も開催。どんなアーティストが舞台を飾るのか? 乞うご期待!

6月

葛西聖司の
極付! 歌舞伎セミナー

6/5(日) 14:00~(開場は30分前)
@春日井市民会館



“松竹大歌舞伎が10倍楽しくなる!”
毎年恒例の歌舞伎セミナーを今年も開催します。出演者や演目の見どころを、葛西聖司によるユーモアたっぷりのトークでご堪能ください。
※松竹大歌舞伎(春日井公演)チケット購入者様には、招待チケットをプレゼント!

7月

山下洋輔

スペシャル・ビッグバンド・コンサート2016



©Eiji Kikuchi

7/1(金) @春日井市民会館

「世界的ジャズピアニスト山下洋輔×凄腕ミュージシャン」が生み出す驚異のビッグバンド・サウンドが、再び春日井に響く! 5回目の公演となる今回は、G.ガーシュイン『ラプソディー・イン・ブルー』と、A.ドヴォルザーク交響曲『新世界』をお届けします。

8月

スタインウェイピアノ
開放します!

8/12(金)~14(日)
@春日井市民会館

憧れのスタインウェイピアノをひとりじめ! 素敵な1時間を、あなただけの演出でお楽しみください。



夏休みワークショップ

日程は決まり次第HPで発表

演劇ワークショップをはじめ、工作など親子で楽しめるプログラムを開催します。

東京バレエ団

子どものためのバレエ「ドン・キホーテの夢」

7/30(土) @春日井市民会館

床屋のバジルとキトリの恋模様、騎士伝説に憧れるドン・キホーテと食いしん坊のサンチョ・パンサが愉快に絡む、コメディ要素満載のバレエ公演。約90分に凝縮し、バレエが初めての方でも楽しめる演出でお届けします。



Kiyonori Hasegawa

11月

桑島法子
朗読夜~nocturne~
「銀河鉄道の夜」

11/13(日)
@春日井市東部市民センター

声優やナレーター、ラジオパーソナリティとして活躍する桑島法子。2014年に開催し完売御礼となった、ひとり語り公演に続き、待望の『銀河鉄道の夜~roudokuya special edit~』を朗読します。



1月

花形狂言

1/28(土)
@春日井市民会館



兵庫県立芸術文化センターで4年連続完売となった人気狂言が登場。若さと勢い溢れる斬新な舞台をお楽しみに!



朝一番に近所の豆腐屋さんに分けて頂いた豆乳。こっそり味見を…。

見たこともない大量のおからに腹の虫が鳴る…。

で、その美しさをご覧ください。

市民会館に大量に持ち込まれた、豆乳とおからと片栗粉。「何の料理が始まるの?」と興味津々で見守る新人職員を横目に、舞台上に並べられたのは「所作台」。歌舞伎や日本舞踊で、足拍子の響きや滑りを良くするために敷く檜の板です。所作台を磨く際は、江戸時代から伝統的に豆乳が使われています。まずは豆乳を染み込ませた布でふき上げ、おからを詰めた袋を擦り付けることで大豆の油が染み込み、美しい艶を出します。仕上げに片栗粉を振りかけ乾くことで、滑りも良くなる! 六月二十六日(日)の日本舞踊鑑賞会で、その美しさをご覧ください。

”所作台“磨きは
豆乳で!?

施設の魅力
再発見!



施設担当＝伊藤寛隆



こまつ座『國語元年』

10/3 (土) @春日井市民会館

[Report 1212] テキスト=林佳枝



もし、日本に共通語がなかったら？

ひとつ屋根の下に、10種類ものお国訛り(薩摩弁・河内弁・名古屋弁、会津弁等)が飛び交っていたら? 容易に話が通じなくて、ややこしい事この上ないですね。これは明治維新後、政府が藩政の名残を駆逐してひとつの国を作ろうと躍起になっていた時代のお話です。統一語制定の命を受けた官吏・南郷清之輔(八嶋智人)の屋敷内は、家人や使用人のお国訛りで、まさに混戦状態。南郷は時の権力と言葉との板ばさみになり、文化の違

いという壁にも立ち向かいつつ、統一語の研究に没頭して行き、最後には…。お芝居を観ながら、同じ日本人なのに何度役者さんの言葉が外国語に聞こえたことでしょう! その都度、女中頭の江戸弁に救われて、ホッとしていました(笑)。人は言葉なしでは生きられず、生まれ在りがその言葉を育みます。人にとってお国訛りは、温みを伴う一生のつれあいでもあるのです。また、共通語の便利さや制定当時の苦労にも思いをはせた観劇でした。

オーケストラで、誰でも知ってる名曲を聴く至福

実は吉田正記念オーケストラの存在を知らず、「演奏曲は吉田正の作品ばかり?」と思っていました。ところが第一部では『グラナダ』『慕情』など世界各地のポピュラーな曲が演奏され、次にはベートーヴェンの『運命』、そして石原裕次郎メドレーやフランク永井の曲、中山晋平メドレーと、プログラムは目まぐるしく変わってゆきます。『東京オリンピックマーチ』には、「ああ、こういう曲だった」と同時に思いを馳せ、胸がキュンとなりました。

第二部では、総勢60名以上に及ぶ中高年の春日井市民合唱団が、『有楽町で逢いましょう』『いつでも夢を』を合唱し、観客も一緒になって口ずさみました。「練習時に比べ、本番の仕上がりはスゴイ」と指揮者は驚いていました。この指揮者の大沢可直さんは、軽妙なトークと、歌手本人そっくりな歌声まで披露! 親しみのある良質な音楽を求めて会場を埋め尽くした中高年を満足させ、元気にさせてくれたコンサートでした。



吉田正記念オーケストラ コンサート

11/28 (土) @春日井市民会館

[Report 1213] テキスト=伊藤弘子



Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?



Q3 あなたが思う“春日井の魅力”を教えてください

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐ P1-3 林家たい平「落語で深まる親子のコミュニケーション」
- ☐ P4 この漫画を読み! vol.11 落語漫画
- ☐ P5-6 オーケストラ探訪vol.2 中部フィルハーモニー交響楽団
- ☐ P7 日本舞踊集団『五耀會』の魅力
- ☐ P8 交響吹奏楽のバイオリンA『Shion』
- ☐ P9-10 INFORMATION／速報! イベントラインナップ
- ☐ P11 やってました! 現代美術ワークショップ
- ☐ P12 わたしレポート
- ☐ P13 突撃! PiPi提携ショップ『焼き菓子pikku onni』
- ☐ P14 校歌は地域をうたう vol.20

Q4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2016/3/1 (火) 必着

- ☐ 林家たい平独演会ペアチケット
- ☐ かすがい日曜シネマ「もういちど」ペアチケット
- ☐ スターキャット直営館映画鑑賞ペアチケット



FORUM PRESS vol.72 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。
今後より読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。
アンケートへのご協力をお願いいたします。



回答者プレゼント

抽選で次の1～3のいずれかをプレゼント!!

- ① 林家たい平独演会
5/22 (日) 14:00～ ペアチケット[2名様]
- ② かすがい日曜シネマ「もういちど」
3/27 (日) 16:45～ ペアチケット[2名様]
- ③ スターキャット直営館(伏見ミッドランド、センチュリーシネマ)
映画鑑賞ペアチケット[2名様]

アンケートの応募締切りは、
2016/3/1 (火) (必着)

たくさんのご応募、お待ちしております。

※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は3月中旬の予定です

FORUM PRESS vol.72 読者アンケート



テキスト・写真=スタッフ 後藤友介

人
の
び
と
in
現
代
美
術
in
春
日
井やってみました!
現代美術ワークショップ

『となりの人びと』は体験型のプログラムも盛り沢山。

そんなワークショップを現場リポート!



「ケロケロケロケロ クワックワックワッ」meets 柳の蛙で詩作!?

学校派遣ワークショップ 蛙の歌詞カードー自由な詩をつくるー

講師: 村田仁 取材=11月25日@坂下小学校

詩人・村田仁さんが、子どもたちの想像を導き出すワークショップを開催しました。「くカエルのうた」の蛙は、何を歌っているのか?」「小野道風の『柳の蛙』の伝説が、いまの私たちに起こったら? 子どもたちの言葉が、蛙に出会わせます。鉛筆で紙に縦書きというルール! 書いて、いっ

たん置いて、声に出して読んでみて、考えて、また書いて…。最後は出来上がった詩を、輪唱のように読んでいきました。すると夏の田んぼを彷彿とさせるように、教室ににぎやかな言葉で充満! この詩たちは、まちなか会場でお聴きいただけます。



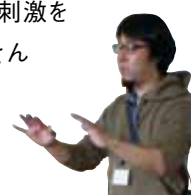
空想の世界を、島の上に作ってみました!

学校派遣ワークショップ となりの世界のとなりの島の

講師: 竹田尚史 取材=11月27日@玉川小学校

質量や空間、時間を用いて世界を表現する竹田尚史さん。ワークショップの前に自身の作品を紹介し、その不思議な空想世界に子どもたちを呼び込みました。その後、竹田さんが用意してきた大きな模型の島に、粘土や人形、木片などを使い、空想の世界を作り上げていきます。4色の樹脂粘

土は絵具のように混ぜることで多彩な表現ができ、マーブル模様の虹を作った子も! その自由な発想に竹田さんもビックリ。友だちの作ったものに刺激を受けて、また考える。そんな連鎖が夢の島を生み出しました。



開催前にちょっと体験! ピントで分かる二人の関係

関連プログラム リレーションポートレート

会場
体験できます!

講師: 鈴木智教 取材=12月27日@文化フォーラム春日井・ギャラリイ

“人は自分や他者の存在を、どのように認識しているのか?”をテーマに作品を制作する鈴木智教さん。ボケているカメラのピントを少しずつ合わせていき、相手だと認識できた瞬間にシャッターを押します。映し出されるのは、ぼけ感の違う顔写真。それは互いの不思議な関係性を具現化させま

す。「お母さんはかなりぼけた状態でも子どもを認識します。恋人などは互いの認識の違いに戸惑う事も…(笑)。でも実は、完全にピントを合わせる人ほど、相手をちゃんと見ているんです」と鈴木さん。ぜひ会場で体験してみてください。

[ワークショップ]会期中の土日祝11:00～16:00
@文化フォーラム春日井1階/各日先着ペア20組

突撃! PiPi 提携ショップ

焼き菓子 pikku onni (ピックオンニ)

東野新町1-5-16 ☎0568-85-4537
11:00～17:00 日曜・月曜定休(その他不定休あり) 1,000円以上購入の場合、PiPi会員カード提示で50円引(他券併用、クレジットカード不可)

優しい焼き菓子で過ごす
pikku onni=小さな幸せ



レポート=スタッフ 鈴木史子

住宅街の中でお洒落な外観が目を引く、『焼き菓子 pikku onni』。扉を開ければ、小さいながらも可愛く設えられた北欧風デザインが広がります。店内をよく眺めてみると、日欧のアンティークな家具や道具がズラリ。そんな意外性に店主のセンスが光ります。お菓子作りから販売まですべて店主一人でごなす同店には、こだわりの焼き菓子やケーキが並び、開店と同時にお客さまが並びことも、そんな人気焼き菓子店がPiPi提携ショップに加わったと聞き、飯よりお菓子のスタッフ鈴木が突撃レポート!

「ほうじ茶クッキー」は子どもにも人気。

ケーキ類は売切れ必至!ぜひご予約を。



日本酒を使ったケーキは、果実酒のような風味。



可愛いフィンランド国旗カラーの椅子は、実はイギリス製!! お菓子選びの合間にひと息。



繊細な味は、珈琲や紅茶はもちろん、ミルクやお茶などと相性ピッタリ!

突撃取材を終えて

迷ったらおすすめ! “きまぐれおやつ”!

どれも美味しそうで迷ってしまうお菓子たち。そんな時は、季節や石黒さんのきまぐれで登場する、限定のきまぐれおやつをどうぞ。取材の日は「バターとアーモンドのお菓子」でした。今日は何が並んでいるのかな♪ ブログをチェック!

スタッフ 鈴木史子

校歌は
地域を
うたう

vol.20

歌詞からヒントを得て、
“まち”を探访する
高森台中学校

春日井市立
高森台中学校高森台8-6
昭和53年4月開校

各学校で歌い継がれる校歌には、その土地の自然や歴史などが歌われています。今回は山と花に囲まれた中学校をピックアップ! 歌詞を手掛かりに、春日井という“まち”に迫ります。

自
雄大な山々に抱かれた
学校生活

高蔵寺ニュータウンの北東部東端にある高森台中学校。標高一六五メートルという高台にあるため、冬はとても寒いのですが、周りを囲む山々に雪が被ると、悠然とした景色を眺めることができます。

歌詞の二番に出てくる“道樹山”と“弥勒山”は、大谷山と合わせ、春日井三山と言われています。小学校の野外学習でハイキングに行くなど、地元の人々が小さな頃から親しんできた山です。「その麓に抱かれた当校の生徒たちは、いつも自然を感じながら、のびのびとした学校生活を送っています」とは、教頭の青山先生。早朝から山歩きに向かう地元の大人たちも多いそうで、市民に愛される山だと感じています。



校舎西にある高森山公園には、鳥や昆虫が生息



教室の窓から望む、道樹山と弥勒山

花
花づくりから学ぶ

当校が精力的に行っているのが“花壇づくり”。中日新聞が主催するフラワー・ブラボー・コンクール(FBC)をはじめ、春日井市主催の花壇コンクールなどにも毎年参加し、これまで多くの優秀賞を獲得してきました。廊下や校長室には、過去の作品写真が掲示しており、生徒たちの誇りになっています。花壇づくりはデザインも含め、緑化委員の生徒たちが中心に。夏休みはみんなで当番を組み、朝の水やりを行っています。今回の取材は12月に行ったため、現在は苗



パンジーやサルビアなど、様々な花たちが芽吹き始めました



趣向を凝らした作品は写真で掲示

づくりの段階でした。小さな命を育て、美しい花壇に仕上げるという過程には、様々な学びがある、とは青山先生。来春の開花が楽しみです。



「卒業の森」も現在エネルギー蓄積中! 春よ来い!

卒
合唱部だからこその
思い出

合唱部で活動していたという卒業生の久山夏苗さんも、校歌には深い思い出があるそうです。「普段はみんなと同じメロディーを歌う校歌ですが、入学式や七月の発表会に合唱部で歌う時には、ソプラノとアルトに分かれて歌いました。二部合唱は楽しかったですね」と、懐かしそうに笑います。



卒業生= 久山夏苗さん

編集後記

林家たい平師匠への取材は、『大名古屋らくご祭』(12/18@ウインクあいち)出演後の楽屋で行いました。師匠をお待ちしている間、モニターTVに映し出される舞台の中継映像に思わず爆笑!すると突然扉が開き、前座さんが入ってこられました。「師匠、間もなく戻られます」と、ささっと部屋の片づけと飲み物を用意。本やTVで前座修行について知ることがありますが、実際に目の当たりにすると、その手際の良さに感動すら覚えました。地道な下積み修行でも、極めれば最高の仕事になる。その積み重ねが、やがて夢に繋がっていくんだと、気持ちが引き締まりました。(Gog)

(受取人)

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUMPRESS 編集部行



フリガナ	お名前	歳
〒□□□-□□□□	都道府県	市郡
※マンション・アパート名まで必ずご記入ください。		
お電話	会員番号	A

※友の会 PiPi に入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。



●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

●都市部と農村部が、適当にマッチしている。(70代・男性)

友の会PiPiは、こんなにお得!!



- ・一般に先駆けて申込み!・入場料が割引に!
- ・最新情報をご自宅にお届け! 他にもまだまだ特典あり!

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000 / プラチナ会員 ¥10,000

お電話一本で入会できます! ☎ 0568-85-6078

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

チケット予約方法

1. インターネット予約

当財団ホームページから「オンラインチケットの予約・購入」をご利用ください。

文化はかすがい

検索

※全席指定公演についてはお好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

2. 電話予約

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

☎ 0568-85-6078

※会員電話先行予約期間のみ、先行予約を受け付けます。

※先行予約日が会員期限内であれば先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期限内であれば、割引特典が受けられます。

一般の方 (受付時間 9:00 ~ 21:30)

☎ 0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

チケット受取方法

1. 文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 19:00)

文化フォーラム春日井2階の文化情報プラザで、チケットを料金とお引換えください。取置き期間は2週間です。

※PiPi会員先行予約チケットの受取りは一般発売日以降になります。

2. 郵送で受取り (代金引換サービス)

郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。

チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。

※ご予約後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。

※チケット代金の他に、代金引換手数料として¥500程度が必要です。

チケット一般発売初日の販売開始時間

[9:00 ~] ●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ / 窓口販売

[10:00 ~] ●かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット予約

●チケットぴあ / スポット・電話予約・

コンビニ (サークルK、サンクス、セブンイレブン) での直接購入

●ローソンチケット / 電話予約・ローソン・ミニストップでの直接購入

●セブンチケット / セブンイレブン マルチコピー機での直接購入

●イープラス / ファミリーマート ファミポートでの直接購入

※前売発売の場合、当日券はありません。 ※記価格は税込です。
※予約済チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日] 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩 20分
・無料レンタサイクル 5分 (日・祝休み)かすがいシティバスでお越しの方
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合車をご利用ください。

2/20 (土) より
新たなサービスが
スタートします!チケットの購入方法が
便利になります♪

- 1 お近くの「セブンイレブン」でチケットの支払いや引取りができるようになります!
- 2 春日井市東部市民センター窓口でも座席を選んでチケット購入ができるようになります! (一部チケット除く)
- 3 Web予約でクレジットカード決済が選べるようになります! (窓口は現金支払いのみ)

※支払い引取り方法によって各種手数料がかかります。

※詳しいチケット購入方法は2月より財団ホームページに掲載します。

Webでのチケット購入には
Web会員登録(無料)が必要になります。PiPi会員先行予約も
Web予約が可能に!これまで電話先行予約のみでしたが、
Webでも同時に先行予約が可能になります。

(PiPi会員には、IDと仮パスワードを財団より郵送します。)

※「のだめカンタービレの音楽会5月公演」のPiPi会員
先行予約[2/20(土)]よりご利用いただけます。

システムメンテナンスのお知らせ

チケット購入方法の変更に伴い、システムメンテナンスのため、
2/13(土)から18(木)まで、Web上でのチケット販売を停止します。
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。ボランティア大募集!
かすがい市民文化財団サポーター

① フロントスタッフ

財団主催公演の日に、市民会館や文化フォーラム
春日井でお客様をお迎えしていただきます。

② レポーター

財団主催のコンサートや展覧会などを鑑賞し、情報誌「FORUM
PRESS」やブログに掲載するレポートを書いていただきます。

応募資格

① フロントスタッフ…4/2(土) 10:00もしくは4/10(日) 13:00の説明会に
参加できる20歳以上の方。② レポーター…4/16(土) 10:30の説明会に参加できる方(年齢不問)。当
日、最近観た公演のレポート(400文字以内)をご提出ください。

申込方法

いずれも3/31(木)までに、申込書(市の主な公共施設、かすがい市民文化
財団HPに用意)に記入して、直接文化フォーラム春日井へ、もしくは郵送。